

	身に付けさせたい力	授業改善プラン
国語	◎目的や場に応じた話し方を身に付けさせるとともに、話し手の意図を理解しながら聞く。	・事実・感想・考えなどをわかりやすく話すことができるようにする。相手意識をもって聞くときはメモを取ったり、感想を話し合ったりして交流する。
	◎文章の組み立てを工夫して、伝えたいことを明らかにして表現する。	・文章の展開をはっきりさせて、一文一義の読み手に分かりやすい作文指導をする。提案文章やパンフレットなどを書くときは構成メモを作成し、推敲を繰り返しながら書くように指導する。
	◎目的に応じて、内容や要旨をとらえながら読む。	・暗唱や音読を徹底的に取り組みさせる。課題解決学習を取り入れ、児童の思考に沿った学習の流れを確立し、内容や要旨、意図を的確にとらえられるよう指導する。
社会	◎複数の資料を使い、必要な情報を読み取る。	・教科書だけでなく複数の資料を使い、傾向や特徴を読み取る活動や比較・関連付けする活動を設定する。
	◎歴史や政治についての課題をもち、すすんで調べる。	・調べ学習では図書室やタブレット端末を活用して、課題を的確に把握させ、調べるポイントや方法について指導する。
	◎社会的な見方・考え方を身に付ける。	・教科書をしっかり読み込んで、歴史的事象・政治的用語をつかませて、ノートに何度読み返してもわかるようにまとめる。
算数	◎課題に意欲のかつ粘り強く取り組む。	・問題を解決するために既習事項を活用しながら結果への見通しと解決の方法への見通しがもてるようにする。 ・ベーシックドリルなどを活用して4年生までの内容を含めて、基礎・基本の定着を図る。
	◎自分の考えをもち、相互交流をしながら理解を深める。	・授業の流れがつかめるノート指導をする。項目を立ててノートを書く指導をするとともに、自力解決し、考えを伝え合う場面を多く設定する。
理科	◎自然事象に対して見通しをもって、問題を解決する力を付ける。	・目的をしっかりおさえ、生活経験や既習事項を生かして観察、実験を行うようにする。
	◎観察・実験の結果を考察し、自分の考えを表現する。	・学習問題と結果を関係付けて考えさせ、文章や図などで表現する方法やレポートが書けるよう、意図的に指導する。
音楽	◎豊かな響きで合唱・合奏をする。	・これまでに習得した知識や技能を活用できるよう、学習形態を工夫することで、主体的に表現しようとする態度を育てる。
		・歌詞の内容や曲想から、楽曲にふさわしい歌い方の工夫を考え、表現できるような指導を行う。
図画工作	◎自分の個性を発揮し、想いや発想を豊かに表現する。	・子どもが興味を抱きやすい題材を選び、与える。
		・一人一人の発想や想いを認め、表現する力を伸ばす。
家庭	◎自分の生活を見直し、実践していく知識・技能を身に付ける。	・目的に応じた縫い方が出来るように指導する。
		・栄養のバランスを考えて調理できるよう計画を立てさせる。
体育	◎自分の課題を把握し、練習を選択・工夫させて、できたときの喜びを大切にする。	・学習カードを用意して、課題を設定して取り組みさせる。評価のポイントを示して、タブレット端末を用いて動きを確認しながら自己評価・相互評価させる。
		・自ら課題を設定し、課題解決する喜びを感じながら、主体的に取り組むことができるような授業の流れや場の設定を工夫する。
道徳	◎自分のよさを知り、自信をもって様々な活動を積極的に行う。	・心情図を用いて考え、伝え合う機会をもつ。
		・授業や様々な活動の中でそれぞれのよさを認め合う機会を作る。
外国語	◎英語の音声や表現に親しみながら、コミュニケーションの力を付ける。	・CD、ピクチャーカード等を使ったり、ゲームやアクティビティなどを取り入れたりと、楽しみながら活動できるように工夫する。